

事業戦略と今後の展望について

(2021年度～2023年度中期経営計画)

2021年9月16日

企業理念・経営方針・事業戦略

○ 企業理念

より健全で豊かな食文化の創造と健康な毎日に貢献し、持続可能な社会を実現するために、事業を通じ社会課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

○ 経営方針

食の安全・安心を第一に、様々な優れた商品とサービスを提供するとともに、企業統治を強化しコンプライアンスを徹底することにより、社会的信頼の確保と企業価値の向上を図ります。

○ 事業戦略

本中期経営計画を実現するために、以下の事業戦略に取り組んでまいります。

- 「既存事業の持続的な成長」
- 「DX推進による効率化・生産性の向上と人財戦略の強化」
- 「新規領域への参入」

中期経営計画①（事業戦略）

既存事業の持続的な成長

コア事業である砂糖事業の持続的成長を図りつつ、機能性表示食品向け素材の新たな機能の研究開発を進め機能素材事業を拡大させる。連結子会社の営業力強化を図り、収益の拡大を図る。

DX推進による効率化 ・生産性の向上と人財 戦略の強化

データとデジタル技術を活用し、業務・組織の変革を通じて、生産性の向上と競争上の優位性を確立する。また企業の持続的な発展を担う人材を育成し、職場環境の改善を図り、従業員の活力向上と生産性の向上を図る。

新規領域への参入

酵素技術を利用した新たな機能性素材の開発、既存製品の海外市場を含む新たな市場向け販売、設備投資・事業投資の推進により事業の拡大を図る。

中期経営計画②（連結計数計画）

（単位：百万円）

	2020年度 実績	2021年度 予想	2022年度 計画	2023年度 計画	2021-23年度 増減
売上高	12,908	12,800	13,100	13,400	600
営業利益	828	720	800	880	160
経常利益	908	790	870	950	160
親会社株主に帰属 する当期純利益	295	550	600	650	100

サステナビリティ課題への取組

<サステナビリティ方針の策定と課題への取組>

企業理念に基づき、事業を通じて持続可能な地球環境と社会の実現を目指すために、重要課題の解決に向けた取組を進めてまいります。

- サステナビリティ推進委員会の設置 (2021年4月1日)
- サステナビリティに関する基本方針の策定 (2021年度予定)
- サステナビリティを巡る重要課題の特定 (2021年度予定)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています」

配当政策

< 配当政策 >

当社の収益力、財務内容、経営環境の状況等を踏まえ、内部留保を考慮し配当額を決定してまいります。

< 配当実績・予想 >

	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 予想
配当額	30円	40円	50円	35円	35円
(普通)	30円	30円	50円	35円	35円
(記念)	0円	10円	0円	0円	0円
配当性向	23.4%	30.0%	35.9%	64.6%	34.7%

【注意事項】

本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等は、本資料作成時における入手可能な情報や一定の前提等に基づいて作成したものであり、その達成や実現を当社として約束や保証する趣旨のものではありません。

実際の業績、結果、パフォーマンス等は、外部環境や内部環境、その他様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があります。

また、当社は、本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等についてアップデートする義務を負うものではありません。